

成田山の出開帳

2007年 6月20日(金)
午後14:40~16:10 [受付は14:30より]

会場 東京成徳大学八千代キャンパス 201教室

講師 **矢嶋毅之氏** (成田山靈光館 学芸員)

講師からのメッセージ

成田山新勝寺は、今年開基1070年を迎えた。

これを記念した開帳が4月28日から5月28日までおこなわれた。

開帳とは普段は閉じてある厨子(ずし)の扉を、特定日に限って開き、

中の秘仏を一般の人に拝ませる宗教行事である。

今回は、この開帳に注目し、とりわけ成田山の江戸時代における出開帳を概観し、その果たした役割を当時の古文書や浮世絵・奉納物などを題材に紹介する。

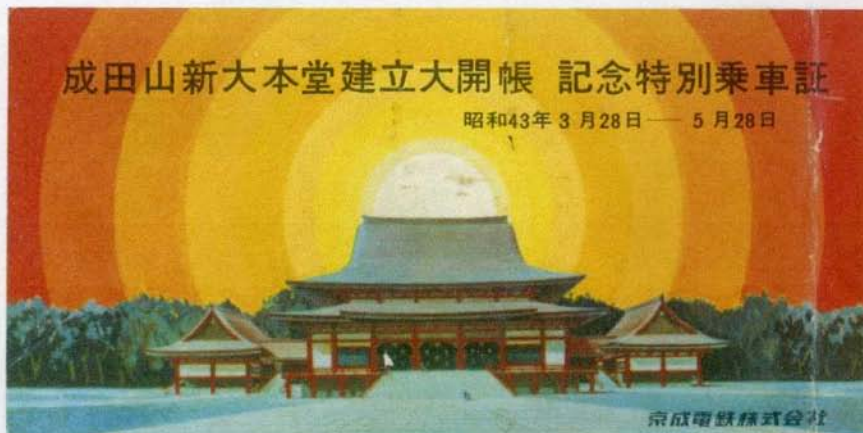
6月25日(水)に予定されている2年生学外研修の事前学習の意味を持つ企画です。講演会は、学生向けの特別講義としておこないますが、市民の方の参加も歓迎します。どうぞご参加ください。

申し込み方法 参加は無料です

①FAX 047(488)7104 ②電話 047(488)7103 ③はがき ④Eメール tsu-2001@tsu.ac.jp

大学へのアクセス

京成本線勝田台駅・東葉高速鉄道東葉勝田台駅 A3出口 北口からスクールバス乗車(無料、およそ15分)
[勝田台駅発]13:50 14:05 14:15 [大学発]16:15 16:20 16:25 16:45



東京成徳大学人文学部日本伝統文化学科
房総地域文化研究プロジェクト

〒276-0013 八千代市保品2014 Tel 047(488)7103
tsu-2001@tsu.ac.jp http://www006.upp.so-net.ne.jp/tsu-bousou/

[協力]東京成徳大学八千代キャンパス公開講座委員会